

液状化対策の実施事例 ～地下水位低下工法(熊本市近見地区)～

- 事業同意（80%以上）が整った地区から順次、地下水位低下工法にて対策工事を実施（8地区約750戸）
- 地下水位低下をR2年5月から開始。9ヶ月かけて低下させる。その後は経過観察を1年程度行う予定。
- 未着工地区も全て令和3年6月に工事契約・着手し、令和4年度中に工事は完了見込。
- 近見2丁目先行地区では、地下水位の低下と対策効果の発現を有識者会議にて確認。

■ 対策工事対象区域



■ 対策工事状況

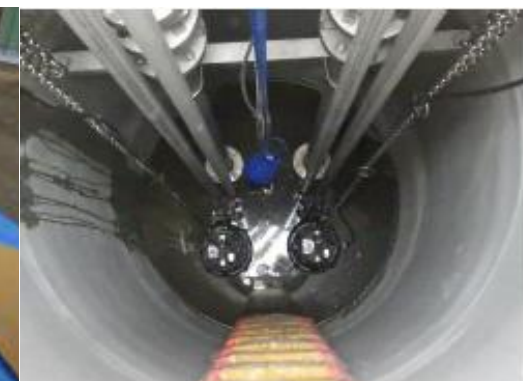


溝掘り部掘削

矢板圧入



集水管設置



マンホールポンプ